

さぽせんニューズレター

2015 年春号
Vol.43



特集

「A E + イープラス」

- P.2 もっと知りたい！サポセンのこと@2014 年 9 月～12 月
- P.3 NPO 講座「まちメディア活用大作戦!!」
- P.4～5 「A E +」みんなの“いいこと”広がった！イオン×茅ヶ崎市×NPO
- P.6 よるカフェ 第7回「ひとりのちから」&第8回「おくりもの」
- P.7 イザ！カエルキャラバン！実施の後方支援 / 【連載】さぽちゃんが行く！
- P.8 ちがさき市民活動サポートセンターからのお知らせ

もっと知りたい！サポセンのこと @2014年 9月～12月

『市民活動応援イベント・プログラム』～実施報告～

328 団体に…！

『市民活動団体データベース』登録数

ホームページにて最新情報を掲載しています。
2002 年 4 月～累計登録数は 445 団体(解散含む)。

親しみやすさ UP！

図書コーナーをリニューアル

ナチュラル色の書架 (GARA 寄贈) を新たに設置し、明るい雰囲気になりました。NPO・ボランティアに関する書籍や団体の運営に心強い実用書のほか、環境・歴史・コミュニティについて書かれた書籍が約 100 冊。新着図書も届き、ますます充実しました！

『視察・研修の受入』

10/3	茅ヶ崎市新採用職員研修講座 受講者 22 名
10/30	平塚市&ひらつか市民活動センター職員 視察 2 名
12/10～16	茅ヶ崎市民間企業等派遣研修 受入 1 名
12/11	ちがさき健康づくり講座 受講者 23 名
12/18～22	茅ヶ崎市民間企業等派遣研修 受入 1 名
12/20	わくわく減災ワーク② 受講者 11 名



▶ イベントでも市民の方々と積極的に触れ合う姿が印象的。市職員が市民活動の楽しさを学びました。
(茅ヶ崎市民間企業等派遣研修)

6 事業が内定！『平成 27 年度実施 協働推進事業』

8 月「NPO 等と行政の協働に向けた意見交換会」、11 月「公開プレゼンテーション・検討会議」を経て、5 事業が内定、1 事業は(※)は前年度からの継続です。3 月市議会定例会での審議・議決を経て、正式に決定します。

市民提案型		
テーマ	NPO 等	行政
音声ガイドサービスの活用と応用化へのステップアップ事業	富士ゼロックス神奈川(株) まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎	景観みどり課
企業・NPO・行政の協働に向けた「見える化」事業	NPO 法人 NPO サポートちがさき	市民自治推進課、企画経営課 産業振興課
これから働きたいママのためのプレおしごと講座	うみのあお、そらのあお	男女共同参画課、雇用労働課
茅ヶ崎漁港地域における海浜植生の保全と再生事業 ※	NPO 法人ゆい	景観みどり課、農業水産課

行政提案型		
テーマ	NPO 等	行政
地域で進める食育推進～だれでもどこでも学べる食育推進～	茅ヶ崎市食生活改善推進団体	スポーツ健康課
リユースを中心とした 4R 推進事業	認定 NPO 法人湘南ふじさわシニアネット	資源循環課、市民相談課 環境事業センター

15 団体が総合的な学習を支援！『ボランティア塾 in 鶴嶺高校』

11/21 (金) 6 時限目、1 年生 360 名に 15 団体が総合的な学習の授業を行いました。

ボランティア塾は、高校生の“知りたい気持ち”と、NPO の“伝えたい”気持ちをつなぐ体験型授業。今年も「3.11 を忘れない」思いから、テーマは“災害”。

【参加団体】Team Aid for Japan～しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア/「わーく」編集部(SCF)/学生リーダー塾 HILS/地震津波防災警報スイッチオン!PJ/ネパールとの架け橋「ねばるば」/アートケアひろば/ヒロシマを語る会/ミクシテ「ちがさき男女参画プラン」を推進する会/茅ヶ崎・宮澤賢治の会/NPO 法人一心/茅ヶ崎市聴覚障害者協会&茅ヶ崎手話サークル松の会/筆記通訳サークル「虹」/NPO 法人発達サポートネットバオパブの樹/片山どんぐり/三翠会

日頃から災害支援や防災が目的の団体。いつもの活動を災害を切り口に語った団体。ゲームで、クイズで…それぞれの工夫を凝らした 50 分となりました。

生徒からは、「宝物が『がれき』になっている話を聞き涙が出そうだった。今、自分がどれだけ幸せなのか改めて感じた。」「震災のことを忘れかけていた自分が情けなくなった。」「実際にそういう出来事に巻き込まれてしまった人たちのために自分が今できることを全力でやりたい。また自分のために、自分のこれからのために今できることをやりたい」等の感想が寄せられました。



NPO 講座

組織運営に役立つスキルや知識を学ぶ講座です。



ゲスト (順不同)

◆神奈川新聞社 ◆(株)タウンニュース社

◆(株)湘南リビング新聞社 ◆湘南新聞販売(株)

◆(株)ジュピターテレコム ◆(特非)湘南スタイル

日時：10/11(土)13:30～15:30

場所：ちがさき市民活動サポートセンター

参加：34 名

初開催！地域密着のメディアがサポセンに集結！

市民活動団体＆まちメディアが出会い、つながる交流会を開催。茅ヶ崎をより良くするための活動を効果的に PR するため、6 社とネットワークを築き、コツを学びました。

当日は、担当者・連絡先・プレスリリース方法などをまとめた「データ BOOK」（作成：NPO サポートちがさき）を基に、各社の発行物等に関する基礎情報をチェック！そして、担当者の心を動かす表現・書き方など、掲載ポイントを伺い、スキルアップしました。



▷定員オーバー！！

ゲスト＆スタッフ

合わせて総勢 50 名！

熱気溢れる 1 日でした。



価値があると思ったことは全力で伝えてほしい

当日は各メディアからプレスリリースについて、下記の具体的なアドバイスが寄せられました。

▷紙面で取り上げやすい情報は、
初めて開催することや、継続して実施していること

▷心動かされるポイントは、
①タイトルで内容がわかる
②興味がない人にも伝わる言葉で表現されている
③おもしろいドラマやエピソードが添えられている

▷話題性があるテーマは、ぜひ積極的に売り込みを！
すでに他媒体で発信済のニュースであっても、直接会いに行くなど、地元ならではのより深い取材をします

▷アプローチいただければ、まずは読んで連絡します。
だから、価値があると思ったことは全力で伝えてほしい



今回お話を伺って、取材希望とイベント案内どちらかハッキリ伝えることの大切さはもちろん、熱意を持って電話をしたり、直接訪問したりする行動が、メディアの方の心を動かすことを改めて実感しました。日頃の PR 同様、活動の魅力を整理し、気持ちを込めて伝えることを大切にしていきたいですね。

参加者の声

- ▷ プレスリリースの方法について、メディアの方々と直接話ができてよかった
- ▷ 各メディアの特性を具体的に知ることができ、自分たちの団体がどのメディアと合うかなどがよくわかった
- ▷ 広報に関する講座でも“作る系”はいろいろあるが、それを受け取るメディアとの対面の場を設けることで、活動の発信・PR を逆に見直し、より進化させられると思った

次回予告

NPO の保険まるわかり

2 月 21 日 (土) 14:00～16:00 ちがさき市民活動サポートセンター 参加費：500 円

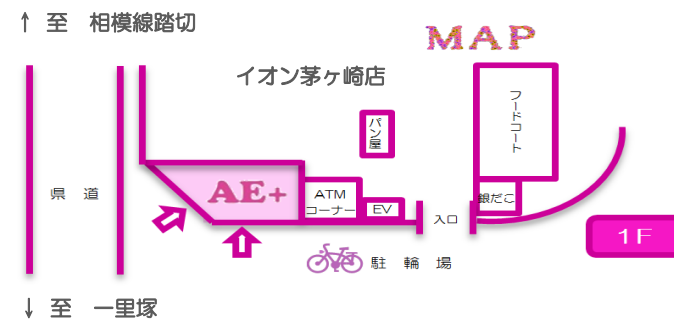
AE+ イープラス みんなの“いいこと”広がった！イオン×茅ヶ崎市×NPO

イオン茅ヶ崎店（旧サティ）の1階ガラス張りのスペースが、市民活動団体や茅ヶ崎市が行うイベント・交流・情報発信の拠点として、2014/9/30(火)～12/26(金)までの期間限定でオープンしました。

スペースの愛称は **AE+ イープラス**。

“AE”ON で、新しい“いい”ことがつながる（プラスする） 場になってほしいという願いが込められています。

3ヶ月間、17団体による20企画を開催し、来場者数はのべ400人にのびりました。



～笑顔と出会いに包まれた3ヶ月～
人が行き交う商業スペースの中で、多彩な分野のイベントを行い、NPOにとってますます発信力アップの機会となりました。AE+ イープラスが地域のヒト・モノ・情報のハブとなって人とまちがつながる、NPOとさまざまな人とのつながりが生まれるなど、たくさんの可能性を感じた3ヶ月でした。

オープニングイベント 「誕生！みんなのスペース」



茅ヶ崎市とサポセンが合同開催！ホノルル市との姉妹都市提携をPRするパネルが展示され、ハワイのコナコーヒーで来場者をおもてなし。えぼし麻呂も駆けつけ、新しいコミュニティスペースの誕生をみんなでにぎやかに祝いました。

「家族みんなで カンタン小児はり講座」

子どもの身体の成長に伴う悩みを解消！乳幼児～未就学児が対象のスプーンを使って家庭でできるはり講座。

主催：大きな木
～湘南の子どもの未来を考える会～



団体の感想：商業施設のイベントだったので、当日飛び込みでご参加くださるご家族もいました。1日に複数回開催することができたらもっと多くの方にご参加いただけたかも！

「みんな集まれ！ 湘南ファミリー広場」

簡単なホームページの作成講座・家庭の防災セミナー・iPadを使った動くぬりえなどのイベントを7日間連続開催。

主催：認定NPO法人 湘南ふじさわシニアネット

団体の感想：今回のイベントを通し、なんといっても会員同士の一体感が強まりました。U-STREAMを使ったイベントではイオン担当者、茅ヶ崎市の担当者、サポートセンター職員が会した対談を生放送。初めての試みことができました。

「コーヒー1杯からはじまる 国際協力」

フェアトレードのコーヒーや雑貨の販売、ワークショップを開催。身近なところからできる国際協力を感じる企画。

主催：ネパールとの架け橋 ねばるば 文教大学 Calmia

団体の感想：フェアトレードを未来に続く若い人達とコラボできた事がとても嬉しかったです。（ネパールとの架け橋 ねばるば）これからも茅ヶ崎の皆様とFairtradeについて考えていきたい！そう感じた日でした。（文教大学 Calmia）

「犬猫里親会+しつけ教室」

飼い主のいない犬猫と新しい飼い主の出会いの場。適切な飼育のためのしつけ教室、ドッグフードの選び方講座も同時開催。

主催：NPO法人 pawpads



団体の感想：開始前から多くのご来場者があり、犬猫ともに多数の方からお申し出がありました。普段は屋外での里親会が多いですが、屋根のある会場で天候を気にせず実施できました。これからも、こういったイベントスペースがあるといいなと思います。

9・10月

11月

12月

9/30(火) 「オープニングイベント」
(茅ヶ崎市役所×NPO法人 NPO サポートちがさき)
協力：ちがさき貴族 えぼし麻呂

10/13 (月・祝) 「サポセンサテライト相談」
(NPO法人 NPO サポートちがさき)

15(水) 「茅ヶ崎かるたであそぼう！」
(茅ヶ崎郷土会)

24(金) 「えいごであそぼう！
かんたんおもちゃをつくろう！」
(きらきらぼし 子育てを応援する会)

24(金) 「太陽光発電なんでも相談」
(NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク)

9(日) 「家族みんなでカンタン小児はり講座」
(大きな木～湘南の子どもの未来を考える会～)

10(月) 「サポセンサテライト相談」
(NPO法人 NPO サポートちがさき)

12(水) 「サドベリーマーケット」
-13(木) (湘南サドベリースクール)

14(金) 「フォークを唄おう」
(学びの市民講師 矢嶋 望)

20(木) 「持ち寄り柿品評会」
(茅ヶ崎市農林水産課)

24 (月・祝) -30(日) 「みんな集まれ！湘南ファミリー広場」
(認定NPO法人湘南ふじさわシニアネット)
取材：いいにゃクリエイター かにゃお

2(火) 「道から見る茅ヶ崎の歴史」
(松林公民館)
5(金) -7(日) 「翔の会 製品市」
(社会福祉法人 翔の会)
8(月) 「サポセンサテライト相談」
(NPO法人 NPO サポートちがさき)
12(金) 「フォークを唄おう」
(学びの市民講師 矢嶋 望)
13(土) 「コーヒー1杯からはじまる国際協力」
(ネパールとの架け橋 ねばるば×文教大学 Calmia)
14(日) 「犬猫里親会+しつけ教室」
(NPO法人 pawpads)
18(木) -19(金) 「イメージが変わる！スマイルケア食」
(福祉・介護農園普及推進会)
20(土) 「気軽にアートを楽しもう！」
(湘南 artTV「湘南 SHOW 点」)
21(日) 「《昼でも》よるカフェ おくりもの
～誰かのために、自分のために」
(NPO法人 NPO サポートちがさき)
26(金) 「ふるさと・茅ヶ崎を唄おう！第6弾」
(歌声サロン「チーパッパ」)

エンディングイベント 「みんなで茅ヶ崎を唄おう！」



主催：歌声サロン「チーパッパ」

新しい出会いや人と人との交わりが生まれたAE+。最後は歌声サロン「チーパッパ」による「ふるさと・茅ヶ崎を唄おう！」のイベントで幕をおろしました。ギターやキーボード、フルートなどで奏でるメロディーと来場者の歌声が会場いっぱいに広がり、これまでAE+で生まれたたくさんの出会いや交流の輪とリンクするようなコンサートとなりました！

コンセプトは、よる＝夜～寄る～縁る～ 出会い、つながり、生まれる…はじまりのきっかけは、よるカフェ。

第7回よるカフェ 「ひとりのちから～私の思いと被災地支援」 南三陸仮設住宅に暮らす人々が 笑を取り戻した 落語「初天神」



サポセンに寄席が出現！？

スタートは、ゲストの小野間さんによる「初天神」の上演。見事な語り口と臨場感あふれる演技で、会場は笑いの渦に包まれました。「被災地で落語をやるなんて不謹慎じゃないだろうか」と葛藤に悩みながらも、被災地の方の『震災後こんなに笑ったのは初めてだ』という言葉に救われた」というお話が印象に残りました。参加者からも「喜んでほしいという気持ち、相手の立場を思いやる小野間さんの生き方に感動しました」という感想が寄せられました。

ゲスト：小野間 博さん
(Team Aid for Japan
～しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア)

被災地で今必要な支援とは・・・

後半は、悩みや思いを共有したフリートーク。今なお仮設住宅で不自由な思いをして暮らす方々の姿を思い浮かべ、物的支援も心の交流も、私たちができることはまだまだたくさんあることを知り、相手を思いやる「想像力」の大切さを実感しました。



日時：10/24(金)18:30～20:30
場所：ちがさき市民活動サポートセンター
参加：23名

第8回 ＜昼でも＞よるカフェ



～誰かのために、自分のために

親子で味わう手づくりの楽しさ

さわやかな青空、サポセンから場所を移してガラス張りの広い空間— 4歳から80歳代まで様々な年代の方々が、おしゃべりしながらゆったりと小物づくりを楽しみました。参加者はそれぞれのセンスを生かして、牛乳パックとティッシュペーパーで作るしおり、びんに毛糸をぐるぐる巻いた一輪挿し、折り紙で作るラベンダーポプリに挑戦！「身近なもので素敵な小物が出来て楽しかった」「子どもと一緒に出来る場所が良かった」と、どのテーブルも親子で夢中になって取り組む姿が見られました。

簡単な小物づくりのボランティア体験と
自分にできることを発見する交流会



出来上がった小物に思いをのせて・・・

たくさん作った中から1つは持ち帰り、その他は3/7(土)開催のちがさきサポセン☆ワイワイまつりの来場者プレゼントになる予定です。「交流しながら作業ができて楽しかった」「(自分にできる)ボランティアの話もとても参考になった」「お役に立てると嬉しいです」など、「おくりもの」にはあたたかいメッセージが添えられました。みなさま、お楽しみに♪



日時：12/21(日)13:30～15:30
場所：AE+ イープラス
参加：24名

イザ！カエルキャラバン！実施の後方支援

2014 年度は4ヶ所で実施！

『イザ！カエルキャラバン！』とは、NPO 法人プラス・アーツが開発した楽しみながら防災の知恵や技術を学ぶことができる新しいカタチの防災イベントです。

ちがさき市民活動サポートセンターでは、企画運営、備品の貸出など、開催までサポートしています！地域のおまつりや防災訓練、子ども会のイベントなどに組み込むことで防災力アップのツールとして活用し、自助・共助の担い手を育てませんか？

開催までに2回の説明会とボランティアさんへの実技指導を行い、円滑に開催出来るよう後押ししています。まずはお気軽にご相談ください。



実施団体一覧

日時	主催	場所	参加人数	実施プログラム
9/27	小和田学区子ども会	小和田小学校	108 名	毛布で担架タイムトライアル 防災ジャンボかるた/持出品なあに？クイズ 紙食器づくり/水消火器/バケツリレー
10/19	湘北地区自治会連合会	鶴が台中学校	380 名	毛布で担架タイムトライアル ジャッキアップゲーム/紙食器づくり
11/16	松浪地区自治会連合会 松浪地区まちづくり協議会	松浪小学校	100 名	毛布で担架タイムトライアル ジャッキアップゲーム/水消火器
11/22	香川小学校区青少年推進協議会	香川小学校	335 名	毛布で担架タイムトライアル/とっさのひとこと 防災ジャンボかるた/持出品なあに？クイズ 紙食器づくり/水消火器/なまずの学校



茅ヶ崎で活躍中の NPO を、追っかけレポート！！

さぽちゃんが行く！

AE+ イープラス
イベント実施団体 編

茅ヶ崎 郷土会

昭和 28 年に発足。会員数 100 名。茅ヶ崎の郷土に関する歴史の調査及び探究、史跡めぐりの他、市の郷土史編集や文化事業に協力。市内名跡にちなんだ『茅ヶ崎かるた』大会では世代を超えた交流が生まれている。

次の世代にできること

2014 年は会の定例事業である『史跡巡り』『歴史勉強会』、高齢者施設や浜須賀会館での『茅ヶ崎かるた大会』のほか、AE+でもかるた大会を開催。新年 1 月には、ラスカ茅ヶ崎と NPO による情報発信スペース C-square にて、茅ヶ崎かるたの原画展示と、羽根つきやすごろくなど昔ながらのお正月遊びを交えた特別企画『子どもかるた大会』を行いました。

「単なるかるた大会ではなく、遊びを通して茅ヶ崎の歴史や文化、人に触れることが大切。自分の郷土に興味や愛着が生まれる。私たちはみんな、自分が持っている知識や経験を次の世代へ伝える義務がある」

かるた大会では参加する子どもたちの賑やかなコミュニケーションの輪が咲いていました。



「とらわれない」から広がる関係

「団体や組織にこだわってはいけません」

郷土会を盛り上げているメンバーの中には、同会の他にも文化や郷土にまつわる市民活動に参加している方や史誌の編集に協力している方が多いとのこと。地域での信頼関係があってこそ幅広い活躍があるのですね。

ひとつの思いだけではなく、つながることの大切さ

現在、事業内容や企画のスケジュールなどを閲覧できる会のホームページを 3 月の開設に向け準備中。単に情報掲載するだけでなく、市内で活躍中の各団体とも積極的にリンクし、『つながり』を大切にしたサイトを目指しているとのこと。

「ひとりとひとりの想いがつながってこそ、大きなことができるー」そんな会員みなさまの熱い気持ちがあるから、長く人の輪が広がるのだと感じました。

参加するたび 私のまちが 好きになる

ちがさきサポセン★ ワイワイまつり



約70団体が集結!

茅ヶ崎をより良いまちにしようと活動中の市民活動団体(NPO)・企業・行政・大学等が大集合! 模擬店、物品販売、ステージ、体験、スタンプラリー、イザ! カエルキャラバン! ... and more!! *手話・筆記通訳あり

2015.3.7(土)

10:00~15:30

中央公園

(荒天中止)

運営ボランティア募集中!

本番までの1ヶ月、小物づくり等の手作業、ステージ組立やテント・テーブルなど会場設営のチカラ仕事、当日イベント運営補助や受付など、外からだけでは味わえないまつりの楽しさを体感しませんか? 詳細はサポセン窓口またはHPに

編集後記



はだの

新年を迎えて、ドキドキ＆ワクワクの日々が続いています。家族が新たに犬を飼い始めたり、母校で後輩に話す機会をいただいたり...チャレンジ多き1年になる予感!

2014年はAE+などを担当し、約30団体の方とふれあうことができました。それぞれの企画や事業が実現するたびに、ワクワクした気持ちを私もシェア! 充実の1年となりました。



しばた



すずき

ワクワクといえば、今年も3月に「ちがさきサポセン☆ワイワイまつり」を中央公園で開催! 前回は、はしぎすぎて木の根っこにつまづきました。今回もみんなでレッツワイワイ!

ちがさき市民活動サポートセンターとは

市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちの拠点施設です。



開館時間

9:30~21:30

休館日

毎月第3水曜日、年末年始(12/28~1/3)

アクセス

JR茅ヶ崎駅北口より徒歩10分くらい
駐車場10台程度

連絡先

〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7
TEL/FAX: 0467-88-7546
Eメール: s-center@pluto.plala.or.jp
ホームページ: http://sapocen.net/

指定管理者

特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 指定管理期間: 2013年4月1日~2017年3月31日

